



EVolity



(報道発表資料)

2026年6月29日

株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー

EVolity 株式会社

株式会社ドリームインキュベータ

### 中古 EV のバッテリー不安を解消

『バッテリー品質保証付きリユース EV』ソリューションの提供開始に向けて  
—バッテリーを可視化し、低コスト EV で企業の ESG 経営とレジリエンス強化を支援—

株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 敬、以下「NTT-ME」)は、リユース EV を活用し、企業・自治体のカーボンニュートラル推進および BCP(事業継続計画)強化を支援するサーキュラーエコノミー事業の開始に向け準備を進めております。

本事業では、丸紅株式会社(本社:東京都千代田区、取締役代表執行役社長:大本 晶之)の子会社である EVolity 株式会社(本社:東京都 中央区、取締役社長:天池 正治、以下「EVolity」)の車両管理システムと、株式会社ドリームインキュベータ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三宅 孝之、以下「DI」)との協創により実現しました。リユース EV のバッテリー劣化状態を可視化・保証し、低コストで安心して導入可能な EV ソリューションの申し込みを今夏を目途に開始予定です。

これにより、企業・自治体の経済合理性を踏まえた環境関連施策の推進を支援するだけでなく、災害時には非常用移動電源として活用することで、地域全体のレジリエンス強化に貢献します。

#### ■取り組みの背景

近年、企業・自治体を取り巻く環境は大きく変化しており、カーボンニュートラルへの対応、災害へのレジリエンス強化、地域社会への貢献がこれまで以上に求められています。一方で、EV 普及にはいくつかの障壁がありました。新車 EV はバッテリー価格や残価形成の難しさから高額になりやすく、中古市場においてもバッテリー劣化状態への不安からリユース EV の価

値が適切に評価されず、国内市場が形成されにくい状況が続いています。

その結果、まだ活用可能な EV が海外に流出し、国内での資源循環が十分に進まないという課題が顕在化しています。

## ■本事業の概要

NTT-ME はこれらの課題に対し、以下の取り組みを行います。

### 1. リユース EV のバッテリー品質を可視化・保証による環境施策の推進

- パナソニック ホールディングス株式会社(本社:大阪府門真市、代表取締役/社長執行役員:楠見 雄規、以下「パナソニック」)の電池分析技術を活用した EVolity のサービスにより、リユース EV のバッテリー状態を精緻に可視化し、NTT-ME が品質を保証します。これにより、安心して導入可能な低コスト EV による、企業・自治体のカーボンニュートラル実現を支援します。
- SOH(State of Health)や位置情報のデータをリアルタイムで可視化し、企業・自治体の運用の最適化を支援します。

### 2. 非常時移動電源の活用推進による災害レジリエンスの強化

- 位置情報を活用し、災害時に車両の稼働状況を踏まえた広域支援を実現します。
- 当社をはじめ、賛同いただいた導入ユーザー間で非常用移動電源を相互融通できる仕組みの構築を検討します。
- 特定の企業・自治体エリアに閉じない、新たなレジリエンスネットワークを形成し、地域防災力の強化を図ります。

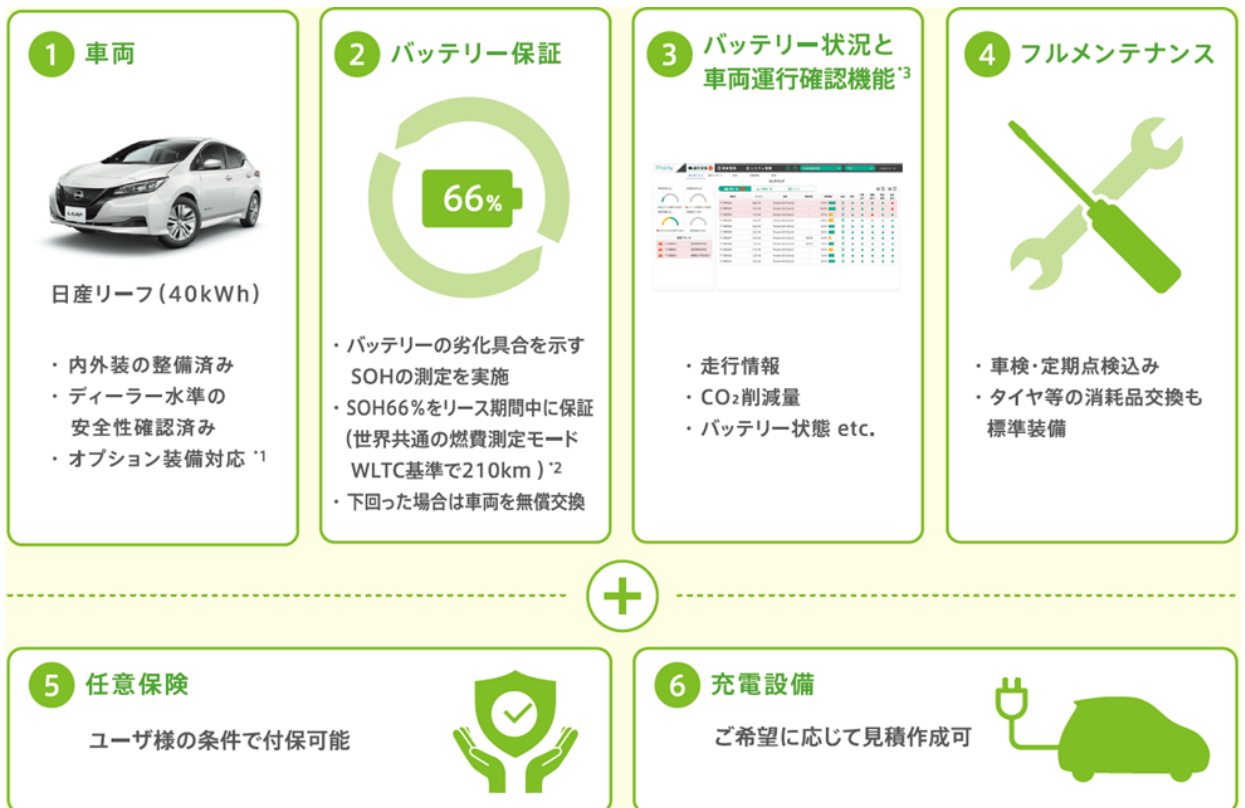
### 3. バッテリーのライフサイクル全体を通じたサーキュラーエコノミー推進

- 車両としての利用を終えたバッテリーについては、定置用蓄電池や災害時のポータブル蓄電池等へのリパーパス(再用途)を検討します。
- 最終的にはバッテリー資源をリサイクルすることで、EV 導入から廃棄までのライフサイクル全体で資源循環の実現を目指します。

リユースEVの導入により、新車EVと比べてコストを抑えた運輸部門の脱炭素を実現。  
さらに、災害時の電力供給によるレジリエンス強化に加え、車載バッテリーの蓄電池活用/リサイクルで地域へ貢献



〈提供ソリューション概要〉



#### 4. 各社の役割

- NTT-ME

- リユース EV 事業における運営主体
- NTT 東日本グループ等と連携した提案・コンサルの実施
- リユース EV ソリューションの高度化とレジリエンスネットワークの構築

- EVolity

- リユース EV のバッテリーSOH(State of Health)可視化サービスの運用  
※パナソニックの電池分析ソフトウェアを活用
- リユース EV の運行管理サービスの運用

- DI

- リユース EV 領域における事業戦略・事業モデルの設計・構築支援
- 参画パートナーとのエコシステム形成および事業開発支援

#### ■車両スペック

下記の車両を初期ラインアップとして提供し、今後、順次車両の拡充を予定しています。

車両外観イメージ(例)	車両情報・バッテリー保証条件	
<p data-bbox="347 1245 544 1272">日産リーフZE1型</p>  <p data-bbox="276 1473 632 1532">ラディアントレッド/スーパーブラック 2トーン 全16色</p>  <p data-bbox="347 1727 539 1785">ダークメタルグレー モノトーン 全15色</p>	メンテナンスリース	5年リース ※リース期間は要相談
	年式/累積走行距離	2017年以降/5~15万km
	型式/グレード	ZE1/X・G
	車両カラー	全31色よりランダム(調達状況により応相談)
	バッテリー容量	40kWh
	バッテリー交換条件 (概算航続距離)	SOH:66%未満(WLTCモード:約210km)
	月間走行距離	~1,000km
	月額リース料	別途お問い合わせください。
	標準装備	日産公式カタログに準拠 ETC、バックカメラ、ナビゲーションシステム、ドライブレコーダー など
	オプション	充電器、スタッドレスタイヤ、ラッピング、タイヤ止め など

## ■今後の展望

NTT-ME は、リユース EV を活用した地域エネルギー・モビリティの新たな仕組みを構築し、全国へ展開していきます。

今後は、PPA(Power Purchase Agreement:電力販売契約)事業との組み合わせによる再生可能エネルギー導入効果の最大化や、EV バッテリーの利活用による地域エネルギーマネジメントの効率化を支援してまいります。

また、資源循環モデルの構築を推進するとともに、バッテリー診断技術の高度化や運用データの活用を進めることで、カーボンニュートラルと災害レジリエンスを両立した持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## ■お客さまからのお問い合わせ先

品質保証付きリユース EV に関するお問い合わせ・ご関心をお持ちの方からのご連絡をお待ちしております。以下フォームよりお気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせフォーム | NTT-ME>

<https://www.ntt-me.co.jp/contact/?q=15>

### 本件に関する報道機関のお問い合わせ先

株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー

経営企画部 経営企画部門 広報担当

Mail: contact-form-nttme-ml@east.ntt.co.jp

EVolity 株式会社

広報担当

TEL: 03-6824-6242 / Mail: info\_web@evolity.jp

株式会社ドリームインキュベータ

コーポレートコミュニケーション

TEL: 03-5532-3200 / Mail: info@dreamincubator.co.jp